

試合中の給水タイムについての取り決め

2019年4月の定例運営委員会において、
「給水タイムの取り方について、サッカー協議会としての取り決めてほしい」とのご意見があり、常任委員会で決定し通知することとしておりました。

2019年5月11日の常任運営委員会にて、いったん以下の通り取り決め、5月定例運営委員会で報告しました。

- ・給水タイムは、7月～9月に取ります。
- ・それ以外の期間は、試合中の温度が28度を目安に取ることにします。
- ・前半は取らなくて後半は取る、もしくはその逆ということもあり得ます。
- ・気温が30度を超える場合はクーリングブレイクとします。
- ・いずれの場合も両チーム責任者、審判団、グラウンド責任者で協議して了承の上で実施します。

各チームにおかれましては、以下、お願いいたします。

- ・給水タイムが無くても、ピッチサイドやゴール横などに、水ボトルを置くなどして水分補給の対応して下さい。
- ・給水タイムは、ピッチサイドで実施し、ピッチから出てベンチに戻ることはできません。各自がピッチサイドに水ボトルをご準備ください。
- ※ピッチを離れてベンチまで戻る選手がいた場合は、当該選手を警告とします。

以上

5月定例運営委員会に参加されたチーム代表者から、下記の意見をいただきました。

- ・いきなり警告ではなく、段階的に実施してはどうか
→選手全員に周知は難しい
審判も警告選手の記録が難しいし、全員に警告出すのも気が引ける
- ・すべて「Cooling Break」とするのがシンプルではないか

上記踏まえ改めて常任委員会にて検討の結果、改めて以下の通りとします。

<再決定事項>

- ・対象期間:7月～9月。
- ・試合中の WBGT 温度が 28 度となった場合、クーリングブレイクをとります。
- ・前半は取らなくて後半は取る、もしくはその逆ということもあり得ます。
- ・いずれの場合も両チーム責任者、審判団、グラウンド責任者で協議して了承の上で実施します。
- ・時間は2分間とし、アディショナルタイムとはしません。(試合時間に含みます)

以上

(参考資料)

2016年3月10日・日サ協第160054号(通達)熱中症対策について<ガイドライン>の
(別紙)熱中症対策ガイドラインの抜粋

1. 「JFA熱中症対策」<A>で、当協議会にも一般的に適用できるもの

- ① ベンチを含む十分なスペースにテント等を設置し、日射を遮る
※全選手/スタッフが同時に入り、かつ氷や飲料等を置けるスペース
- ② ベンチ内でスポーツドリンクが飲める環境を整える
- ③ 各会場にWBGT計を備える
- ④ 審判員や運営スタッフ(中略)、氷・スポーツドリンク・経口補水液を十分に準備する
- ⑦「Cooling Break」または飲水タイムの準備をする

■WBGT=31℃以上の場合、試合を中止または延期する

やむを得ない場合、熱中症対策を講じたうえで「Cooling Break」を行う

■WBGT=28℃以上の場合、熱中症対策を講じたうえで「Cooling Break」または「飲水タイム」を行う

2. 「Cooling Break」

前後半1回ずつ、それぞれの半分の時間が経過した頃に3分間

- ① 日陰にあるベンチに入り、休む
- ② 氷、アイスパック等でカラダ(頸部、脇下、鼠径部)を冷やし、必要に応じて着替えをする
- ③ 水だけでなくスポーツドリンク等を飲む

<留意点>

試合の流れの中で両チームに有利・不利が生じないようなアウトオブプレーのときに、主審が判断
戦術的な指示も許容

審判員は「Cooling Break」の時間を遵守するため、速やかにポジションに戻るよう促し、出場選手の
確認を行う

要した時間は「その他の理由」によって費やされた時間として前後半それぞれの時間に追加される

設定する場合、試合前またはハーフタイム時のロッカーアウトまでに両チームに伝達する。WBGT 値
に応じて前後半の対応が異なる場合がある。

3. 「飲水タイム」

前後半、それぞれの半分の時間が経過した頃

- ・選手はあらかじめラインの外に置かれているボトルを取るか、それぞれのチームベンチの前でベンチ
のチーム関係者から容器受け取ってライン上で飲水する
- ・スポーツドリンク等、水以外の飲料の補給については(中略)使用会場に確認をとって運用を決定す
るので、その指示に従って飲水する
- ・飲水タイムは30秒から1分程度とし(中略)要した時間は「その他の理由」によって費やされた時間
として前後半それぞれの時間に追加される
- ・飲水を実施するかしないかの判断をハーフタイムに変更してもよい
- ・設定する場合、試合前(あるいはハーフタイム時)に両チームに伝達する。
- ・あくまでも飲水のためである